

# 地理空間計測・活用技術セミナー 2018 in 金沢

## Geomatics & Applied Technology Seminar 2018 in KANAZAWA (GAT\_KZ)

2016年より地理空間計測技術全体にテーマを拡張して開催している地理空間計測・活用技術セミナーは、福岡、仙台に続き、2018年は金沢市で開催いたしました。本セミナーの基調講演および特別講演を本誌でご紹介いたします。

日 時：2018年11月29日(木) 9:50～17:05  
 場 所：金沢市文化ホール大会室(石川県金沢市)  
 主 催：公益財団法人日本測量調査技術協会  
 後 援：国土交通省国土地理院  
 一般社団法人建設コンサルタンツ協会北陸支部  
 一般社団法人全国測量設計業協会連合会



参加者数：123名

その他：測量CPD、設計CPD対象プログラム(6ポイント)を参加証明書により証明プログラム

(所属・役職は開催当時)

◆ 技術セミナー 1 (各種レーザ計測データの標準化)	
航空レーザ測量データポータルサイトのリニューアルと整備状況	空中計測・マッピング部会 レーザWG 松本 誠司(朝日航洋株式会社)
ALB標準化に向けて ～測深精度・利活用の現状～	空中計測・マッピング部会 レーザWG 外山 康彦(中日本航空株式会社)
UAV搭載型レーザスキャナを用いた公共測量マニュアル活用への取り組み	空中計測・マッピング部会 ドローンWG長 小林 雅弘(アジア航測株式会社)
◆ 技術セミナー 2 (位置情報・空間情報の利活用事例)	
CLAS全国実証実験の状況報告	位置情報・応用計測部会長 横井 伸之(朝日航洋株式会社)
2018年災害における空間情報による被災状況把握	国土管理・コンサル部会 UAV技術WG長 小林 浩(朝日航洋株式会社)
富士山登山道の高精度3D地形計測	中日本航空株式会社 磯谷 和也(第40回測量調査技術発表会 特別優秀発表賞)
◆ 技術セミナー 3 (3D点群データ応用解析)	
総ひのき造りの木橋架け替えに伴う点群データの活用事例	株式会社国土開発センター 徳田 義孝
普段使いの3D点群	福井コンピュータ株式会社 野坂 大介
◆ 基調講演	
深海の測量調査とメタンハイドレート	富山大学名誉教授 一般社団法人立山黒部ジオパーク協会 代表理事 竹内 章
◆ 地域活性化ワークショップ	
(特別講演1) シビックテックコミュニティによるジオデータ利活用の可能性	一般社団法人コード・フォー・カナザワ 代表理事 アイバブリッシング株式会社 代表取締役 福島 健一郎
(特別講演2) PBLとCDIOに基づいたこれからの技術者教育 ～K.I.T.(金沢工業大学)空間情報プロジェクトでの実践～	金沢工業大学 副学長 ライブラリーセンター館長 鹿田 正昭
閉会挨拶	株式会社北日本ジオグラフィ 代表取締役社長 磯野 秀和



竹内 章氏



福島 健一郎氏



鹿田 正昭氏